



進路だより

宮城県立支援学校小牛田高等学園
進路指導部
第2号 令和8年5月15日発行

3年生徒・保護者対象の「支援機関説明会」を行いました

5月1日（金）「職業」の授業の中で「支援機関説明会」（進路ガイド5ページ参照）を行いました。PTA総会、授業参観の日ということもあり、14名の保護者の皆様にもご参加いただきました。今年は、障害者就業・生活支援センター「パッセージ」、石巻市・女川町基幹相談支援センター「くるみ」の方に来ていただき、1時間目はそれぞれの役割について分かりやすく説明していただきました。2時間目は生徒があらかじめ考えていた質問を投げかけ、それに1つずつ答えていただきました。卒業まで1年を切った3年生は、この説明会を通じて、働く自分をイメージした時の疑問や不安が軽減されたのではないかと思います。

この説明会の内容のまとめ ①就業・生活支援センターは宮城県に8つあり、自分の居住地を担当するセンターが1つある。センター登録は3年の夏に行い、働く上での悩みごとの相談ができる。
②将来、グループホームや一人暮らしについて考え始めたときに、相談支援事業所に連絡する。他にも様々な相談ができる。



1年保護者対象の「進路指導説明会」を行いました

上記と同日の学年PTAの中で「進路指導説明会」を行いました。障害者雇用について、福祉サービスについてなど、お伝えしたいことはいろいろあります。しかし今、1年生の保護者の皆様が最も心配していることは目の前の「現場実習」に違いありませんので、そのことについて重点的にお話をしました。卒業までの6回の現場実習は階段を1段ずつ上がるようなもので、1年生の今回の現場実習はまさに1段目、ファーストステップの位置付けです。よいステップになるよう帰省の際には励ましの声掛けをお願いします。（進路ガイド1～4ページ参照）



いよいよ前期現場実習スタート

来週の5月20日（水）から前期の現場実習が始まります。それぞれの学年での実習の意味合いの違い、実習先の新規、継続の違いなど、生徒一人ひとり状況は異なりますが、それぞれ長期間にわたり事前学習を行ってきたことは間違いありません。そして事前学習の締めくくりとして、実習前日に「決意表明式」を行っています。これは体育館のステージに一人一人立ち、全校生徒の前で、実習への自分の決意を大声で発表するというものです。かなりの緊張を伴う場面ですが、これを乗り越えることで自信と弾みをつけ、実習に出発していくという大切な意味を持つ行事です。ご家庭で話題にしてみてもはいかがでしょうか？

←写真は過去のものです



～今回のテーマ～ 「就業・生活支援センターとは？」



前回のテーマである「障害者雇用とは？」でお伝えした、障害者雇用促進法という法律が今回も大きく関係します。障害者雇用促進法では、就労した障害者の方が長く働き続けられるように、ハローワーク、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターの3つが役割分担をして、本人と就労先を支援するよう定めています。このような法律で定められた公的な支援機関は他にもありますが、卒業後の本校生徒にとって最も身近であり、早期から深いかわりを持つのが、障害者就業・生活支援センターなのです。（以下、支援センターと略します）

宮城県を8つのエリアに分け、そのエリアに必ず1つずつ支援センターがあり、宮城県が指定、宮城労働局が業務を委託するという形をとっています。本校の場合は、卒業後に就労する予定の生徒は、自分の居住地を担当する支援センターに3年生の夏を目安に登録（その時になりましたら学校から指示を出します）することになっています。

具体的な役割について説明します。まず、ハローワークが就職先を紹介する機関であることは、広く知られていることですが、実は学校はハローワークから委託を受け、新卒予定者（つまり学校の3年生）に対するハローワークの業務（就職先の紹介）を部分的に代行しています。具体的には学校とハローワークが協力し、現場実習を通してひとりひとりの生徒に合う仕事を紹介します。そして就労に成功した卒業生達が、長く、安定して働き続けられるようにフォローするのが支援センターの役割となります。

この支援センターの役割について生徒・保護者の皆さんに知っていただくために行った行事が、実は表面で紹介している支援機関説明会でした。1、2年生の保護者の皆さんは3年生になった時に、是非この行事に参加することをお勧めします。また3年生の保護者の皆さんは5/1（金）に資料を配布しますので、今一度、確認することをお勧めします。

次にフォローの内容について説明します。表面にあるように「働く上での悩みごと」を相談することができます。人は誰でも働くようになると様々な悩みごとを抱えます。それは生徒も私達も同じです。仕事の内容・達成度、職場での人間関係、仕事とプライベートの両立、将来への不安、健康について、家族や友人関係のこと、自動車免許・資格などステップアップに関することなど、様々な悩みに直面します。そういった悩みの解決に向け、支援センターは本人と一緒に考え、アドバイスをしてくれます。

これまで長年、生徒達の成長を促し、相談に乗る役割を果たしてきたのは「家庭」そして「学校」でした。今後、支援のバトンは学校から支援センターに、緩やかにそして確実に渡されます。支援センターは生徒達にとっての「伴走者」である、と考えることができます。（進路ガイド22、34、35ページ参照）

前期の進路関係の行事予定



5月19日（火） 前期現場実習決意表明式

5月20日（水）～6月9日（火） 前期現場実習（実習日誌の記入、保護者見学などご協力をお願いします）

※1年生は 5月20日（水）～6月2日（火） 校内実習

6月3日（水）～9日（火） グループ実習

7月3日（金） 職場見学（1年）

7月7日（火）～10日（金） 進路三者面談（現場実習の振り返り）

9月25日（金） 卒業生事例発表会（是非ご参加ください。卒業生の“生の声”を聞くことができます）

9月30日（水） 後期現場実習決意表明式

